

56期情報A 学校CM制作第4回 「音楽へのこだわり」

利用するメディア	作業手順
自分たちで作曲 →Garageband	GarageBandを利用して、ループ音源やキーボードで演奏したものを録音し、iTunesへ転送する。それをiMovieから参照する。
CD音源から取り込み →iTunes	CD音源をiTunesを使ってリッピングする。それをiMovieから参照する。著作権、著作隣接権の処理が必須。
外部音源 iPod、MDプレイヤー 携帯電話など	ピンジャック⇔ピンジャックのケーブルを利用して外部音源とMacを接続する。iMovieを利用して録音する。
声の吹き込み →QTRex	iMovieの録音機能だけを独立させたQTRexというソフト(QuickTimeRecorder)がある。これを利用してキャッチコピーなどの声の録音を行う。

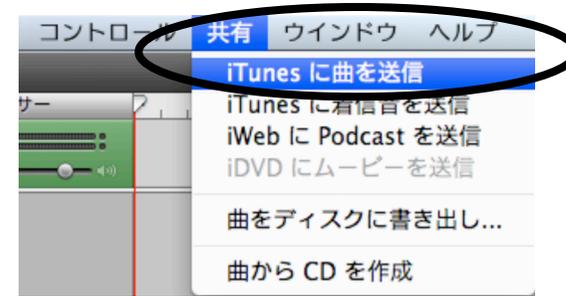
方法1 GarageBandで作曲し、iTunesへ転送する

[1] 新規プロジェクトを作成し、作曲する。



→studentで作業するため、My songはやめましょう。データが上書きされてしまう可能性があります。
→ここでつけた名前がiTunesのライブラリに表示されます。

[2] iTunesへファイルを書き出す。



過去のバージョンでは[ファイル]メニューに項目がある

[3] iTunesで確認する。

↓作成したファイルが入っているか確認。

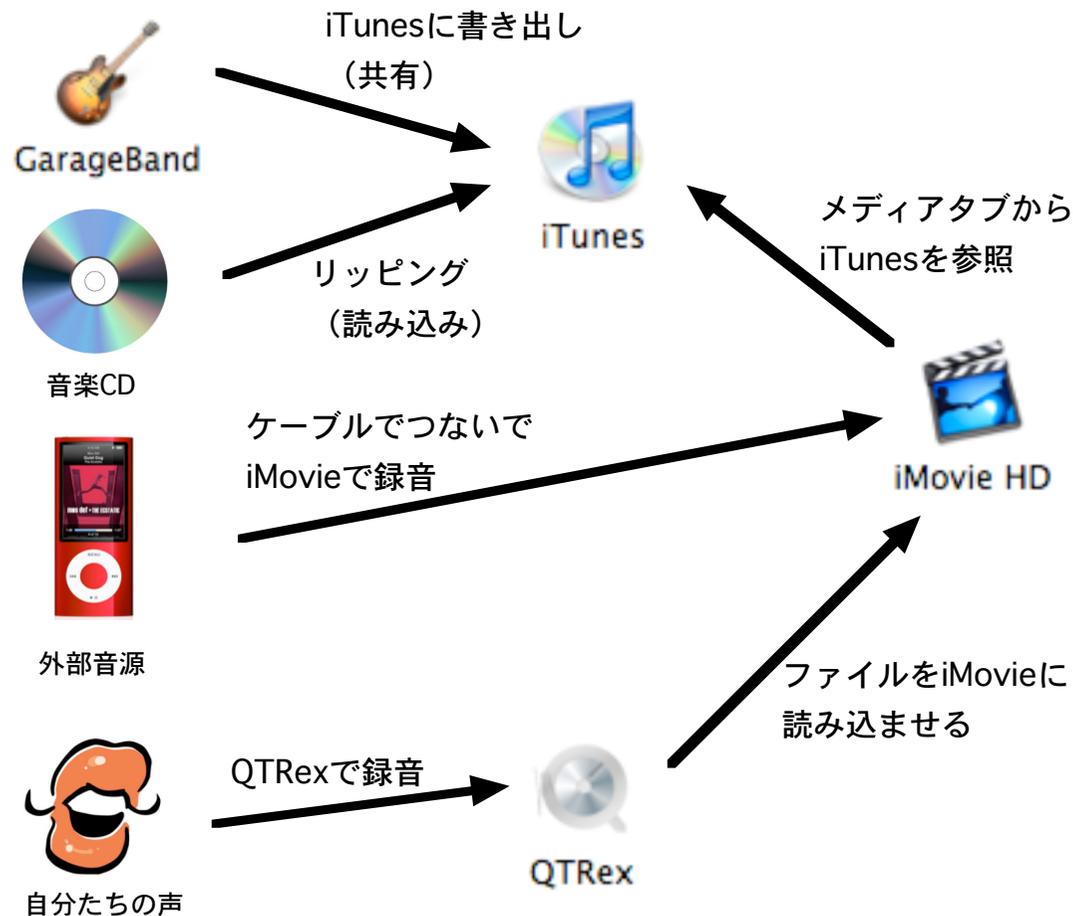


別マシンで作業するときはこのファイルをUSBメモリなどにコピー

[注意] 作曲するマシンとビデオ編集するマシンが異なる場合には曲名を外にドラッグ&ドロップすると、ファイルが生成される。

そのファイルをUSBメモリなどにコピーし、編集マシンに移動するとよい

【準備】 iMovieへの取り込みのイメージ



方法2 音楽CDからiTunesを利用してリッピングする

[1] 音楽CDを挿入する



「読み込みボタン」をクリックする↑

[2] ライブラリに音楽が保存される。



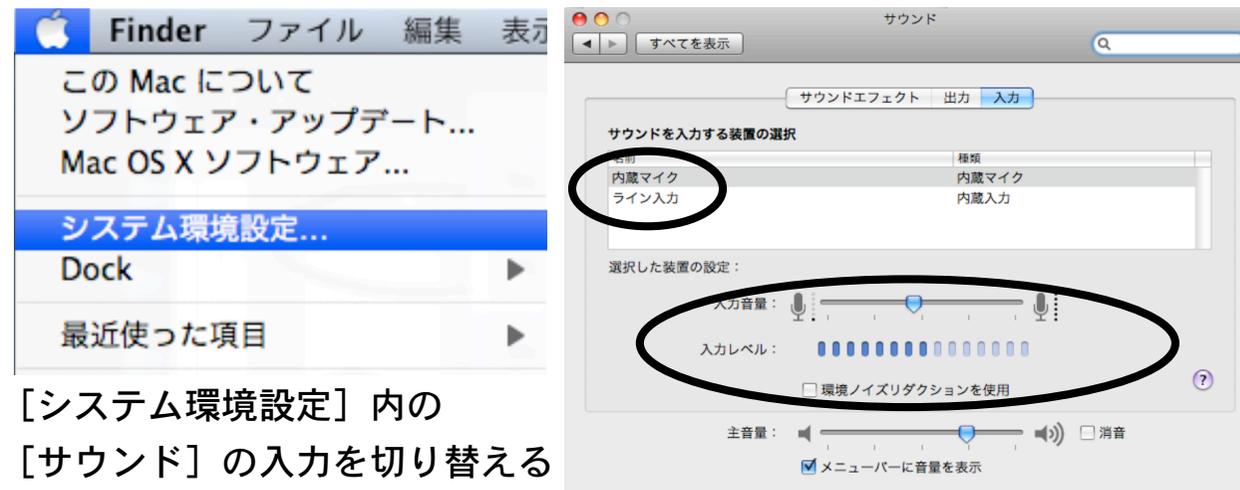
ミュージックライブラリに保存されていれば
iMovieのメディアタブから参照できる

方法3 外部入力端子を利用してiMovieで録音する

【準備】 音声の入力について



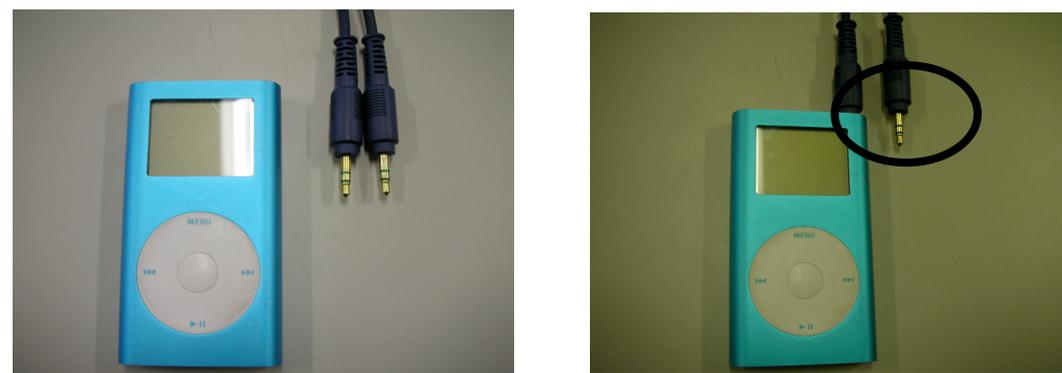
【準備】 内蔵マイク、ライン入力の切り替え



[システム環境設定] 内の
[サウンド] の入力を切り替える

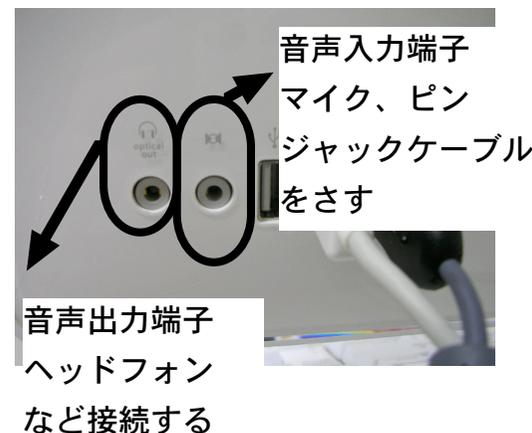
iPodやMDプレイヤーなどを利用して録音を行う場合（ライン入力）

[1] 用意するもの

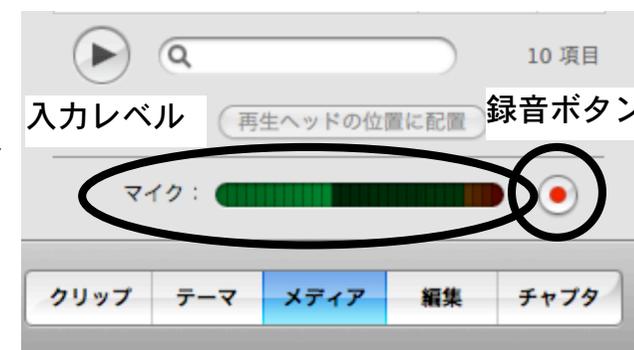


- (1) 音楽プレイヤー
- (2) ピンジャック↔ピンジャックのケーブル

[2] 接続しよう



[3] iMovieで録音



iMovieのメディアタブ（音楽）
を開くと下に録音機能がある

方法4 QTRexで録音しよう

【準備】 システム環境設定、サウンドから音声入力を内蔵マイクに切り替えておく（前ページ参照）

[1] QTRexを起動する



入力音量レベル→
水色のバーが上まで
行くと音割れします。

入力音量レベルは
7,8割になるように



録音開始および↑
終了ボタン



録音中は上↑のような
ボタンになります

音量レベルの調整は

システム環境設定→サウンド→入力
でマイクの感度を調節する（前ページ参照）

[2] 今録音した音を聴いてみる

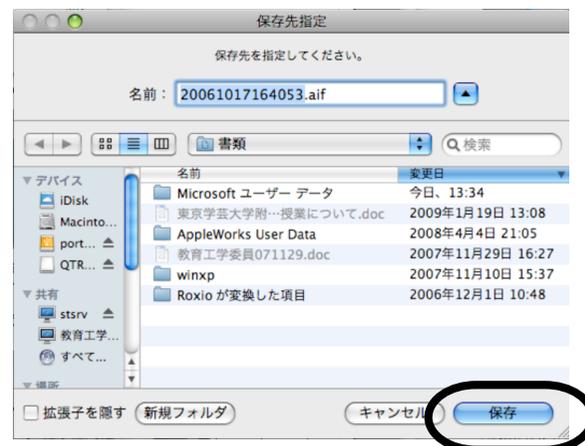


ここをクリック↑



[3] 録音した音を保存する

手順[2]の画面にある[AIFF変換]
をクリックする



ここで保存した音をUSBメモリ
などにコピーしてiMovieに読み
込ませる。

■作業報告書■

本日の作業報告

(進捗状況を具体的に示し、どのような成果があったか報告すること)

今後のスケジュール

これから何をすべきか、次回までにやっておくことなど

授業者
チェック欄